

学校関係者評価報告書

東海医療科学専門学校
学校関係者評価委員会

学校法人セムイ学園 東海医療科学専門学校 学校関係者評価委員会は「平成29年度 学校自己評価表」の結果に基づいて学校関係者評価を実施しましたので、下記のとおり報告します。

「学校関係者評価」の実施方法について

学校関係者評価は、文部科学省が策定した「専修学校における学校評価ガイドライン」を踏まえた評価項目に沿って実施し、学校関係者評価委員に評価していただいた。学校自己評価表（平成29年版）と併せてご覧ください。

I 平成30年度 学校関係者評価委員会 開催概要

1. 日 時

平成30年9月29日（土） 15:30～17:00

2. 会 場

東海医療科学専門学校 5階 普通教室

3. 議 事

- (1) 平成29年度 学校関係者評価の対応状況
- (2) 平成29年度 自己評価結果について
- (3) 関係者評価委員による評価の実施と公表について
- (4) 意見交換

II 学校関係者評価委員、学校担当者

(1) 委員

学科	構成	氏名	所 属
臨床工学	卒業生父兄	齋藤 友久	医療法人 仁聖会 碧南クリニック
臨床工学	卒業生父兄	林屋 裕二	医療法人 寿光会 寿光会中央病院
臨床工学	企業等・卒業生	山田 賢太郎	医療法人 につき会 につきクリニック一宮
理学療法	企業等	熊澤 輝人	愛知県理学療法士会
言語聴覚	企業等・卒業生	加藤 由理	医療法人 明和会 辻村外科病院

作業療法	企業等・卒業生	内山 貴博	医療法人 並木会 並木病院
柔道整復	企業等・卒業生	加納 崇希	わかたデイサービス
社会福祉	企業等・卒業生	男武 正基	社会福祉法人 名張育成会 ワークプレイス葉

(2) 担当教職員一覧

氏名	所属・職名
藪本 恭明	東海医療科学専門学校 校長
近藤 達也	東海医療科学専門学校 教学部長
田中 敏彦	東海医療科学専門学校 教学部長補佐、作業療法科 学科長
太田 晃二	学校法人セムイ学園 法人本部 総務部長代理兼総務課長
中村 新一	臨床工学科 学科長
奥地 伸城	理学療法科 学科長代行
鬼頭 宏	柔道整復科 学科長
山田 伊久子	言語聴覚科 学科長
成田 暢代	社会福祉科 学科長
高山 久志	社会福祉科 主事
檜垣 道隆	社会福祉科 専任教員

Ⅲ 学校関係者評価委員による意見、提言等

基準 1 教育理念・目的・育成人材像

(意見、提言)

- ・今後、看護科が新設されるとのこと。一層各学科の業界ニーズに対して方向付けられるよう努力していただきたい。

基準 2 学校運営

(意見、提言)

- ・運営に関して、ほぼ現実的理想運営をされていると思います。
- ・臨床工学技士、理学療法士等の知名度が低く、若者にアピールする手段を考えていただきたい。

基準3 教育活動

(意見、提言)

- ・学生に育成人材像が説明されており、安心して教育を任せることの出来る環境にあると思います。国家試験対策も確立しており、高い合格率がそれを示していると言えます。講師が生徒と向き合っているところはとても評価できる。
- ・国家試験の合格率の変動に関して、原因分析や対策を行っていくことで、それらを国家試験対策の授業などに還元していき、合格率の向上、あるいは卒業試験の合格率の向上につなげてほしい。
- ・学生の構成、カリキュラム（資格取得）の特性上、かなりタイトな年間スケジュールとなっており、何か新しい取り組みを取り入れる等が困難な状況が理解できる。
その中でも、特に様々なキャリアや入学目的を持っている学生に、我々専門職の使命、倫理観、やりがい、難しさ等を教員の口から教員の言葉で、繰り返し伝えることをして頂きたい。
また、可能な範囲で、生の福祉の現場を見る機会を作られると良いと思う。

基準4 学修成果

(意見、提言)

- ・現在の学生は受け身な考えをしていることが多いので、入学を決める際には、より具体的にどのようなサポートがあるのか、どのような所に就職できるかを示すことが効果的だと思う（保護者含む）
- ・学修成果に関しても、各学科これだけ成果が出ていることをグラフや数値でよりみやすくすることで学科へのアピールになると考えます。（ホームページなどでも目立ちます。字が多いと読みたくなくなります）
- ・各学科、できている事が多いのに内外的に全てアピール不足だと思われます。この点をどうするか工夫が必要だと考えます。
- ・年々国家試験のレベルが上がってきている。今後国家試験対策に力を入れていただきたい。
- ・他校に比べ、中退率が低いように思えます。学業以外でもサポートを受けられる点というのは、今後、入学を検討している方々に対してアピールできるポイント言える。

基準5 学生支援

(意見、提言)

- ・引き続き卒業生の支援体制の充実に努めて下さい。
- ・学業についていくことが難しい学生に対しては、大変かもしれませんが、きめ細かな対応をお願いしたい。

基準6 教育環境

(意見、提言)

- ・意見等は特にありませんでした。

基準7 学生募集

(意見、提言)

- ・入学実績のある高等学校を指定校とし、情報提供を行っていただけるのは大変良いが、今後は入学実績のない高等学校にも情報を広げていけたらよいと思います。
- ・医療従事者の育成が目的であるため、AO入試の書類審査、個別面接においては難しいと思いますが、中退することなく、進級、卒業できて国家試験に合格するという目標を持った学生を入学させてください。
- ・学校紹介の中に卒業生の支援体制についても載せたほうが、入学を考える学生に対して、安心感を与えられると思います。

基準8 財 務

(意見、提言)

- ・専門の会計士が適宜、監査して指摘事項には耳を傾けて前向きに対処している。
- ・無駄な経費は抑えられて健全な経営をされていると思います。

基準9 法令等の遵守

(意見、提言)

- ・ハラスメントと併せて、メンタルヘルスにも力を入れられると良いと思う。ストレスチェックの実施だけでなく「高ストレス者」のフォロー、職場環境の改善やラインケアの充実等を取り組むことを検討していただきたい。

基準10 社会貢献

(意見、提言)

- ・特に意見等はありませんでした。

以上、評価委員より示された提言等については、所管部署においてこれを踏まえ改善策を検討するものとする。